



上海铸赢密封制品有限公司

Rev.2209-XY-S

うず巻形ガスケット

現在、最も広く使用され、費用対効果
の高いシーリング製品



(セミ)メタルガスケット

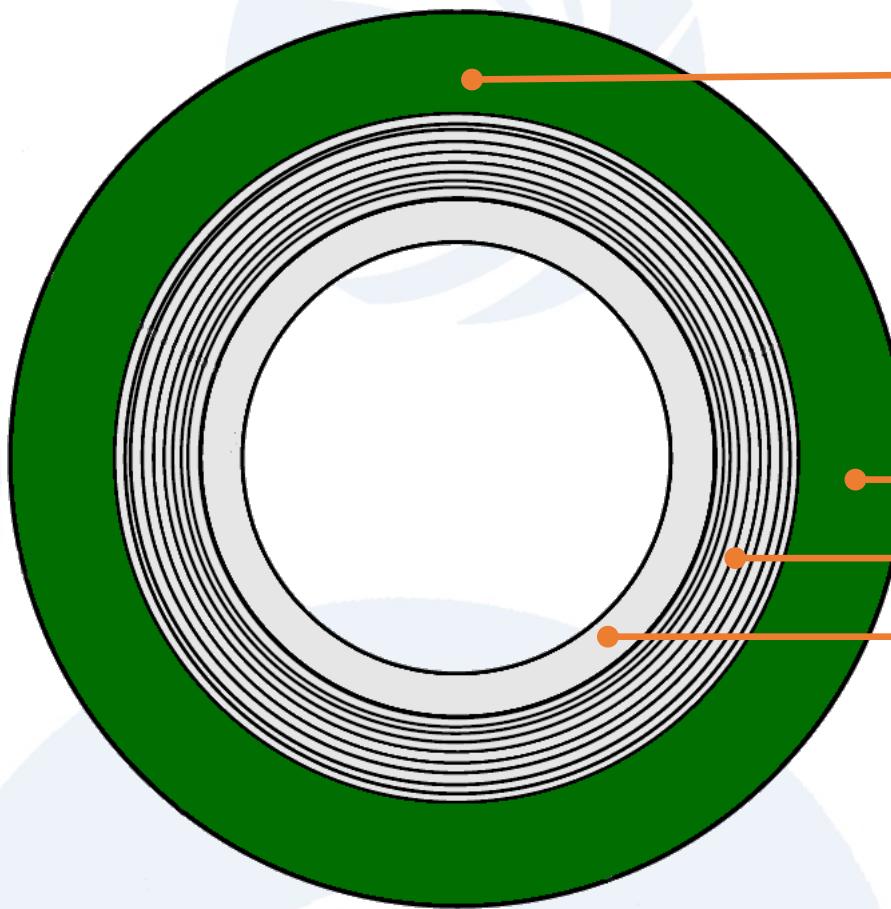
Rev.2209-XY-S

うず巻形ガスケット

製品概要

20世紀初、石油精製所はさまざまな温度と圧力で使用できるガスケットを必要としていたため、Flexitallicは1912年うず巻形ガスケットを発明しました。ガスケットは圧縮性と弾力性に優れています。温度変化とボルトの応力緩和により、うず巻形ガスケットは良好なシール性能を維持できます。

うず巻形ガスケットは予備成形された鋼帯とシール帯材を交互に巻き、鋼帯はガスケットに十分な強度と復元力をもたらし、シール帯材はシール作用を果たす。その上で、金属の内輪と外輪を追加し、ガスケットが押圧された後に変形、散架しにくい。一方で、位置決め機能を提供し、現場での取り付けを容易にする。



マーキング

- ・メーカー
- ・通径
- ・圧力
- ・材質
- ・標準

金属外輪

- 金属フープとフィラー
- 金属内輪

(セミ)メタルガスケット

Rev.2209-XY-S

うず巻形ガスケット

製品材質

フープ材質	使用温度	カラーコード
SS304	550°C	
SS304L	550°C	
SS316L	550°C	
SS316Ti	550°C	なし
SS321	550°C	
Inconel 625	450°C	
Inconel 825	450°C	
Hastelloy C276	450°C	
Monel 400	600°C	
S31803	300°C	なし
Titanium	350°C	なし

フィラー材質	使用温度	カラーコード
ノンアス	250°C	なし
膨張黒鉛	450°C	
PTFE帶	260°C	
マイカ	1000°C	
内輪と外輪材質		
炭素鋼	S31803	
SS304	Inconel 625	
SS304L	Inconel 825	
SS316L	Hastelloy C276	
SS316Ti	Monel 400	
SS321	Titanium	

注 :

- 上記表以外の特殊材料もご用意できますので、弊社技術員にご相談ください。
- 選択した材料は、動作温度と化学薬品に適合する必要があります。

(セミ)メタルガスケット

Rev.2209-XY-S

うず巻形ガスケット

製品種類

基本形 XY-S-K	内輪付 XY-S-N	外輪付 XY-S-G
		
金属フープとフィラーが交互に巻き取られ、最初と最後に追加の金属フープが巻き取られ、ガスケットの強度とシール性能が向上します。このガスケットははめ込み形と溝形フランジに適している。	基本形と金属内輪からなる。内輪は、巻回層が過度に圧縮されることを防止し、巻回層と媒質との間に物理的障壁を形成することもできる。このガスケットははめ込み形と溝形フランジための基本形の代わりに使用することを推奨している。	基本形と金属外輪からなる。外輪は、巻回層が過度に圧縮されることを防止し、ガスケットがフランジ中心に取り付けられていることを確保し、シール性能を保証することができる。このガスケットは軽量、中等度使用条件の平面座と全平面座フランジに適している。
内外輪付 XY-S-R	熱交換器 ガスケット XY-S-E	マンホールカバーガ スケット XY-S-I
		
基本形と金属内外輪からなる。巻回層は内外輪内に閉じ込められ、巻回層の変形を防止することができる。内側輪はまた、媒質からの熱を遮蔽する物理的障壁として機能することができる。外輪はフランジの中心にガスケットが取り付けられていることを保証します。このガスケットは中、重度の使用条件の平面座と全平面座フランジに適している。	お客様の容器に合わせてさまざまな枝付のうず巻形ガスケットをカスタマイズすることができます。一般に内輪配置であり、外輪に巻き付けられた鋼帯を外輪として追加してもよい。内輪は巻回層が過度に圧縮されないようにすることができます。外輪はフランジ溝へのガスケットの正しい取り付け位置を確保するため。	マンホールカバーとボイラカバーに基づいて設計されたうず巻形ガスケットガスケット。専用の耐高温黒鉛充填剤を使用することは、腐食性、高温、高圧モードでの理想的な選択である。トラック形、角形、楕円形、ダイヤモンド形などを提供することができます。

注：フィラー材料がPTFEの場合は、内輪付きうず巻形ガスケットを使用する必要があります。

(セミ)メタルガスケット

Rev.2209-XY-S

うず巻形ガスケット

製品仕様

厚みについて

予想されるシール性能を達成するためには、うず巻形ガスケットを右図に示す厚さに圧縮することをお勧めします。金属輪付きうず巻形ガスケットはできるだけ金属輪までに圧縮してください。金属輪はストッパ作用を果たし、ガスケットを押し潰したりシール効果に影響を与えることなく、シール性能を維持します。

初期の厚さ (標準値)	圧縮後の厚さ (推奨値)
3.2mm	2.3~2.5mm
4.5mm	3.2~3.4mm
6.4mm	4.6~5.1mm
7.2mm	5.1~5.6mm

標準

GB/T4622	NB/T47025
HG20631	HG20610
ASME B16.20	EN1514-2
JIS B2404	

標準について

左側の表には一般的なうず巻形ガスケットの標準があり、在庫にはこれらの標準の内外輪が常備されており、お客様は現場でガスケットを緊急修理する際に、迅速に対応することができます。また非標準のガスケットは図面、サイズによっても生産可能です。

在庫状況



(セミ)メタルガスケット

Rev.2209-XY-S

うず巻形ガスケット インストール

ガスケットにより優れたシール性能とより長い使用寿命を与えるためには、ガスケットのタイプと材質を正確に選択するだけでなく、ガスケットを正しく取り付け、維持する必要があります。

次は、エンドユーザーがガスケットを取り付けるのに役立つガイドです。



ガスケット	<ul style="list-style-type: none">新しいガスケットの使用ガスケットの表面が完全で、サイズが対応するフランジに合っているかどうかをチェックするガスケットとフランジに接着剤、グリース、または潤滑剤を塗布しない
フランジ	<ul style="list-style-type: none">古いガスケットを取り外し、フランジ表面に打痕と傷がないかどうかを確認し、径方向の傷が漏れの原因になる可能性があるうず巻形ガスケットについては、フランジ表面仕上げ度が $3.2 \mu\text{m}$ から $6.3 \mu\text{m}$フランジ面が平行であるかどうかをチェックする
ボルト	<ul style="list-style-type: none">ボルト、ナットをクリーニングし、その表面にグリースを塗布するボルトとナットを取り付ける時、フランジの背面が平らであることを確保する可能であれば、ボルト荷重を均衡させるために金属平面ガスケットを使用することをお勧めします
インストール	<ul style="list-style-type: none">ガスケットが中央に取り付けられていることを確認するトルクレンチの使用を推奨ボルトを対角線で締め付ける。 ①指で締める ②最終荷重の30%まで締める ③最終荷重の60%まで締める ④満載まで締める ⑤最後に規定トルクまで順番に締める